

電気通信大学 平成20年度シラバス

授業科目名	仏語第二		
英文授業科目名	Elementary French II		
開講年度	2008年度	開講年次	1年次
開講学期	後学期	開講コース・課程	夜間主コース
授業の方法	演習	単位数	1
科目区分	総合文化科目-言語文化科目-言語文化基礎科目 I I		
開講学科・専攻	情報通信工学科 情報工学科 電子工学科 量子・物質工学科 知能機械工学科 システム工学科 人間コミュニケーション学科		
担当教官名	数藤 征枝		
居室	非常勤講師		

公開E-Mail	授業関連Webページ

<b>【主題および達成目標】</b>
(a)主題：フランス語第一で学んだフランス語をさらに進めること。
(b)達成目標：現在の表現をきちんとできること。さらに過去や未来といった異なった時制を使いこなすことができること。

<b>【前もって履修しておくべき科目】</b>
フランス語第一を既習していること

<b>【前もって履修しておくことが望ましい科目】</b>

<b>【教科書等】</b>
教科書：前期のテキストを継続して使用

## 電気通信大学 平成20年度シラバス

### 【授業内容とその進め方】

基本的にはフランス語第一と同一。ただし、質疑応答を増やしたい。

1～2回目：フランス語第一の復習。夏休み前の段階へ戻す。

3 - 14回目：テキストに沿って少しスピードをアップし、動詞の種類を増やし、その時制に変化をつける。また、生活に必要な語彙を増やす。

15回目：期末テスト

### 【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

フランス語第一と同一。従って、期末テストの成績がほぼ7～8割を占めることになる。

出席をきちんとすることはもちろん重要です。

### 【オフィスアワー：授業相談】

授業時に質問を受け付ける。

### 【学生へのメッセージ】

フランス語を学ぶことは単に語学を学ぶだけでなく、フランス文化への理解に通じるということ。また、英語を学ぶうえでの第3者的視点も獲得できる。

です。そして、より広い視点をもつことにつながります。ひとつひとつ、積み上げ作業をしていきましょう。

### 【その他】